

【島のくらしの情報】

佐世保市～平戸諸島(宇久島、寺島、黒島、高島)～

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・島での農業や漁業について、専業による経営は困難かもしれませんが、新規就業者に対する助成制度等を活用しバックアップします。 ・地元スーパーや、福祉施設等での雇用は見受けられます。 ・季節的に臨時に雇用がある場合もあります。(作業員程度) ・医療・福祉施設での看護師等の募集が年に数回あります。
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇久島内には公営住宅及び民間アパート(1棟)が整備されています。 ・また、個人住宅の借家も可能です。(家賃0.5～3万円/月程度)ただし島には不動産業者が不在で、島外の人が個人的に住宅を借用するのは難しいので、できる限り、市がバックアップします。(現在、空き家情報制度の整備を進めています。) ・現在、定住関係の受け入れ体制が十分に整備されているとはいえませんが、住宅や農地等の借用や仕事の面については、できる限り、市がバックアップし、今後は希望者が安心して定住できる体制づくりを整備したいと考えます。
<p>③ 医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇久島には佐世保市立総合病院の宇久診療所があり、医師2名、看護師10名が常勤し住民の健康を守っています。 ・急患は県及び海上自衛隊のヘリコプターなどで本土の総合病院へ搬送いたします。その他、海上タクシーでも本土へ搬送します。 ・妊婦検診のための交通費や出産に備えての宿泊費を助成しています。 ●お問い合わせ: 宇久保健福祉センター 電話0959-57-2460 ・黒島内にある佐世保市立総合病院黒島診療所にて、非常勤医師が週2日診療にあたります。 ・高島は佐世保市立総合病院の医師が週1回(水曜日)診療にあたります。
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇久島には老人福祉に関する団体が3つ(老人ホーム・社協・多機能ホーム)あり、デイサービスや短期入所サービスが提供されています。 ・老人が島外へ通院する場合に、旅費の一部を補助しています。 ・老人75歳以上の方に、本土バス利用の場合、無料、島内バス利用の場合は100円で利用できる敬老パスを発行しています。 ●お問い合わせ: 宇久行政センター住民課 0959-57-3111 宇久保健福祉センター0959-57-2460 ・黒島には、介護保険サービス施設が1ヶ所あり、デイサービスを提供しています。 島外事業者の訪問介護サービス等に際し、事業者等の海上運賃に係る費用の一部を補助しています。 また、黒島保育所があります。 ・高島には、老人福祉関係の施設はありませんが、島外事業者による訪問介護サービス等に際し、事業者等の海上運賃に係る費用の一部を補助しています。へき地保育所が1ヶ所あります。

<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇久島の平地区には宇久小学校(児童47人、教員他9人)、宇久中学校(生徒26人、教員他19人)、県立宇久高校(生徒23人、教員20人)があります。 ・平地区には宇久幼稚園があります。 ●お問い合わせ: 佐世保市教育委員会 電話0956-24-1111または宇久町公民館0959-57-2607 宇久幼稚園0959-57-2034 ・黒島内には黒島小学校(児童数10名)、中学校は黒島中学校(生徒数9名)があります。高校はなく、本土の市内高校に通う場合は、通学費、下宿費の一部支援を行っています。 ●黒島小学校 電話番号 0956-56-2005 ●黒島中学校 電話番号 0956-56-2004 ・高島には、相浦小学校の高島分校(児童数10名)があります。中学校はなく、本土の相浦中学校に通うことになり、市が通学費を一部支援しています。高校はなく、本土の市内高校に通う場合は、通学費、下宿費の一部支援を行っています。 ●高島分校 電話番号 0956-47-3786
<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇久島、高島内の水道利用状況(普及率)は100%です。／ し尿処理については、殆どが汲み取りで、水洗化はわずかの普及です。 ・ガスはプロパンです。 ・電気は、海底の送電線により本土から電力を供給しています。また必要時には島内にある火力発電所を利用しています。 ・黒島、高島のごみ処理については、可燃ごみ(週2回)、資源物(月1回)、不燃ごみ(月1回)、粗大ごみ(電話申し込みによる戸別訪問)の収集を行い、本土で処理を行っています。し尿も月1回収集を行い、本土内で処理しています。 ・黒島内の水道については、一部簡易水道が整備されていますが、井戸水の利用がほとんどです。

<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p>・宇久 【本土】バス JR博多駅前発博多ふ頭行きバス「博多埠頭」下車(15分) 西鉄福岡駅発博多ふ頭行きバス「博多埠頭」下車(12分) 【航路】フェリー 福岡県福岡市「博多港」から宇久平港へ フェリー太古(野母商船) 約4時間(1日1便)大人 3,760円 【本土】徒歩 JR佐世保駅から徒歩7分(15分) 佐世保バスセンターから徒歩10分 【航路】フェリー又は高速船 長崎県佐世保市「鯨瀬埠頭」から宇久平港へ フェリーなるしお(九州商船) 直行便で2時間30分小値賀経由便で3時間30分(1日2便) 大人 2,540円(往復4,200円) 高速船シークイン(九州商船) 直行便で1時間20分小値賀経由便で2時間 (1日2便) 大人 4,560円(往復7,200円)</p> <p>・高島 【本土】バス 佐世保駅から約40分「相浦棧橋」行きバス停下車 【航路】フェリー バス停相浦棧橋下車後相浦港から「ニューフェリーくろしま」で25分(1日3便)大人570円/「海上タクシーじゅうふく」で約20分(1日4便)大人550円</p> <p>・黒島 本土内の移動は高島と同じ 【航路】フェリー バス停相浦棧橋下車後、相浦港から「ニューフェリーくろしま」で約50分(1日3便)大人720円</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p>・宇久 路線バスが、宇久平地区バス停～木場バス停 片道約30分 (1日8便) ※このほか島に宇久観光タクシー、レンタカー2社あります。利用する場合は事前予約がおすすめです。</p> <p>・黒島、高島 黒島、高島内には公共交通機関はありませんので、島内の移動は徒歩または、自動車等になります。</p>

<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>・宇久 スーパー・商店など5軒、レストラン・食堂6軒あります。 【物価例】 2016年10月の価格 米(コシヒカリ5kg)2,500円、ティッシュペーパー(5箱入り1パック)300円、ガソリン(1L)133円、灯油(18L店頭売り)1,600円 ※このほか、野菜などは自家用の畑で作っている方が多く見られます。／ 漁師と農家で、魚と野菜の物々交換などもよく行われており、近所の方と仲良くなると、野菜や魚などのお裾分けも行われています。</p> <p>・高島 日用品、食料品等を販売する商店が1軒あります。 本土からフェリーで約25分と近いこともあり、本土のスーパー等で買い物をされる方も多いです。</p> <p>・黒島 生鮮品、弁当類、日用品等を販売する商店が5軒あります。</p>
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>・平成27年度から「地域おこし協力隊」を宇久、黒島へ2名を配属しております。都市から地方へ移住者を受け入れ、地域の活性化及び島での定住に向けての活動を支援します。</p> <p>・島には魅力に惹かれ、移住して来られた方々もいます。それぞれの思いで、古民家再生や養鶏・養蜂業、農業、漁業など、スローライフを楽しみながら、自力で頑張っている方もいます。</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>移住希望者向けのお試し住宅を整備しています。(宇久島) 実費程度で最長3ヶ月滞在が可能です。</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>佐世保市役所地域政策課にワンストップ相談窓口を設置しており、宇久行政センターや宇久、黒島の地域おこし協力隊と連携しながら相談に応じております。島にお越しの際には、見どころのご案内や、住まい探しなど、できる限りサポートいたします！</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>Iターン希望の方は、事前に島を訪れ、しばらく滞在されてみることをお勧めします。 また、移住されてからは、島の生活に溶け込むために、地域の活動やイベント等積極的にご参加されることをお勧めします。</p>